

2011年3月期

第2四半期決算説明資料

 日本アンテナ株式会社

証券コード 6930

# 目次

* 会社概要	.....	1
* 2011年3月期 第2四半期決算ハイライト	.....	2
* 第2四半期連結業績概要	.....	3
* 第2四半期個別業績概要	.....	4
* 売上高構成比（事業の種類別セグメント・連結）	.....	5
* 連結財務状況	.....	6
* キャッシュ・フローの状況（連結）	.....	7
* 2011年3月期 連結業績見通し	.....	8
* 連結業績予想	.....	9
* 個別業績予想	.....	10
* 売上高構成比（事業の種類別セグメント・連結計画）	.....	11

# 会社概要

- ・本 社 東京都荒川区西尾久 7-4 9-8
- ・設 立 昭和 28 年 1 1 月
- ・大阪証券取引所 平成 16 年 1 2 月  
JASDAQ 市場上場 (平成 2 年 9 月 (社)日本証券業協会に株式登録し、株式公開)
- ・資 本 金 4 6 億 7 3 百万円
- ・発行済株式数 1 4, 3 0 0 千株 : 時価総額 8, 8 6 6 百万円 (平成 2 2 年 9 月 3 0 日時点)
- ・従 業 員 個別 : 5 9 8 人 (グループ : 1, 4 7 9 人) (平成 2 2 年 9 月 3 0 日時点)
- ・事 業 内 容 テレビ受信用・通信用・自動車用等各種アンテナ及び映像通信用電子機器の製造販売、電気通信工事並びにこれに付帯する事業
- ・事 業 所 <支店> 東京、大阪、名古屋、福岡、横浜  
<営業所> 札幌、盛岡、仙台、宇都宮、高崎、水戸、長野、北陸、さいたま、千葉、多摩、静岡、広島、高松、北九州、熊本、鹿児島  
<出張所> 川崎、浜松
- ・関 係 会 社 (連結子会社)
  - <国内> 石巻アテックス株式会社 (製品製造)
  - <海外> 上海日安電子有限公司 (製品製造・販売)
  - ニッポンアンテナ (フィリピン) ,INC. (製品製造・販売)
  - ニッポンアンテナ (アメリカ) ,INC. (製品販売)
  - ニッポンアンテナ (ヨーロッパ) ,LTD. (製品販売)

◎ 地上デジタル放送完全移行まで1年を切り、地デジ対応薄型アンテナや関連機器の販売が好調に推移したことや移行に伴う改修工事等が順調であったことにより、売上は増収  
また、採算を重視した受注活動、コストダウンへの継続的取組み、業務効率化による経費の適正な運営により収益面でも増益

### ■ 送受信用製品製造事業

- テレビ用アンテナは、地上デジタル放送関連で薄型アンテナやケーブル類の販売が増加し、衛星放送受信用 BS・CS アンテナも好調に推移したこと等により売上増加
- 映像通信用電子機器は、家電用分波器、ブースター等の地上デジタル放送関連機器の販売が増加したことにより売上大幅増
- 自動車用アンテナは、前期好調であった ETC 用の大幅な減少や欧州向け販売が低調であったこと等により売上減
- 通信用アンテナは、国内通信機器メーカー向けは販売減となったが、通信事業者向け架台販売及び海外メーカー向けが順調に推移したことにより売上横ばい

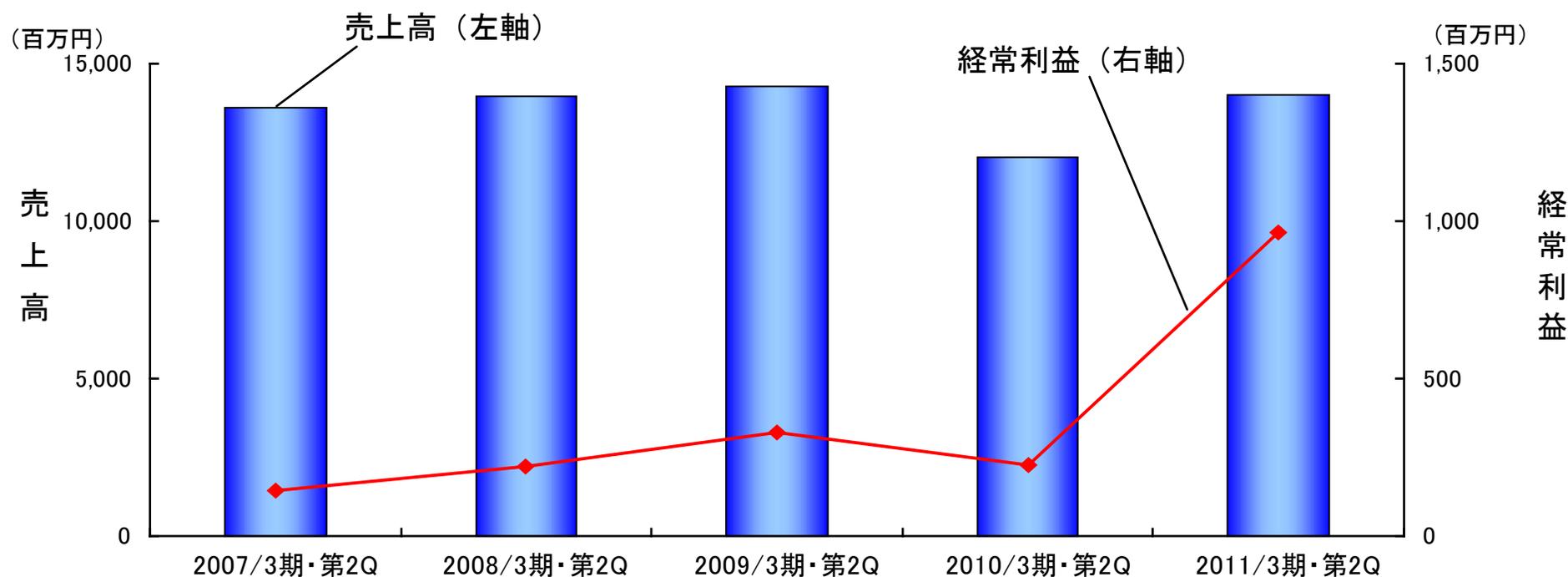
### ■ 工事事業

- 当事業部門は、新築マンション、ビル陰等の電波障害対策工事は減少したものの、地上デジタル放送関連改修工事や CATV 関連工事が順調に推移したことにより売上増

## 第2四半期 連結業績概要

(単位:百万円)

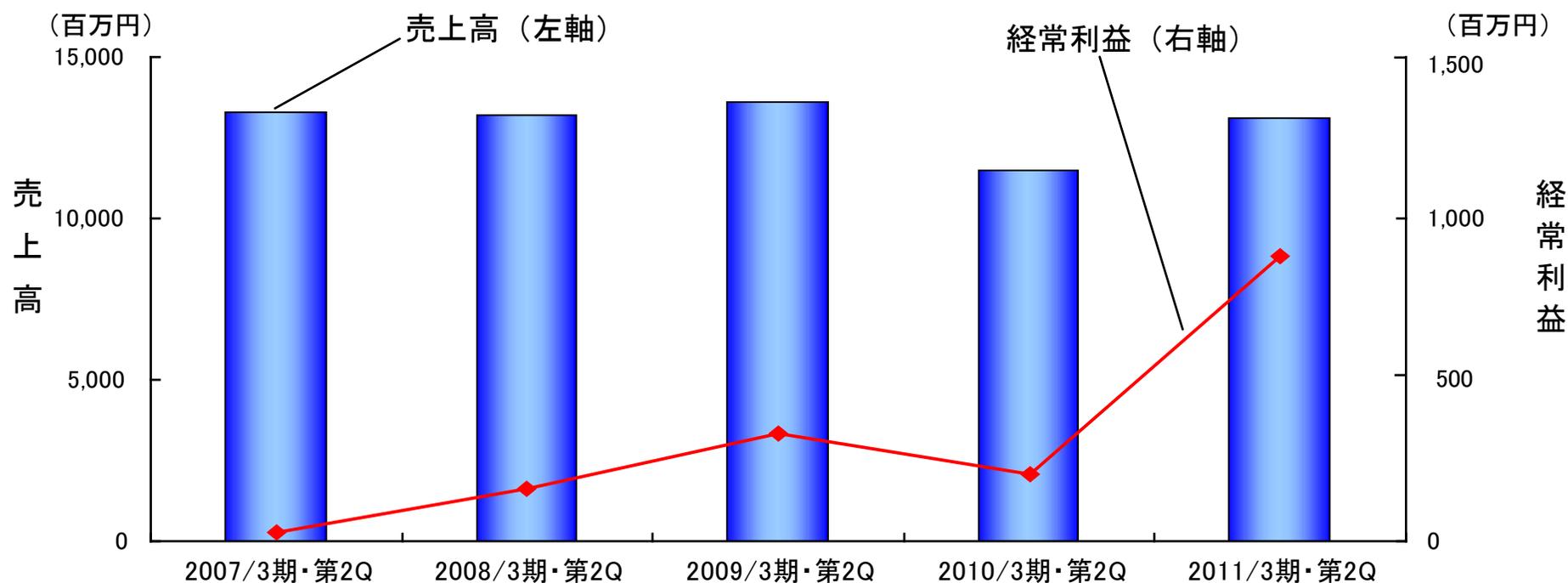
	2010/3期・第2四半期		2011/3期・第2四半期		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	12,038	-	14,003	-	1,965	16.3%
営業利益	228	1.9%	1,036	7.4%	807	353.9%
経常利益	223	1.9%	964	6.9%	741	332.3%
四半期純利益	100	0.8%	486	3.5%	385	382.1%



## 第2四半期 個別業績概要

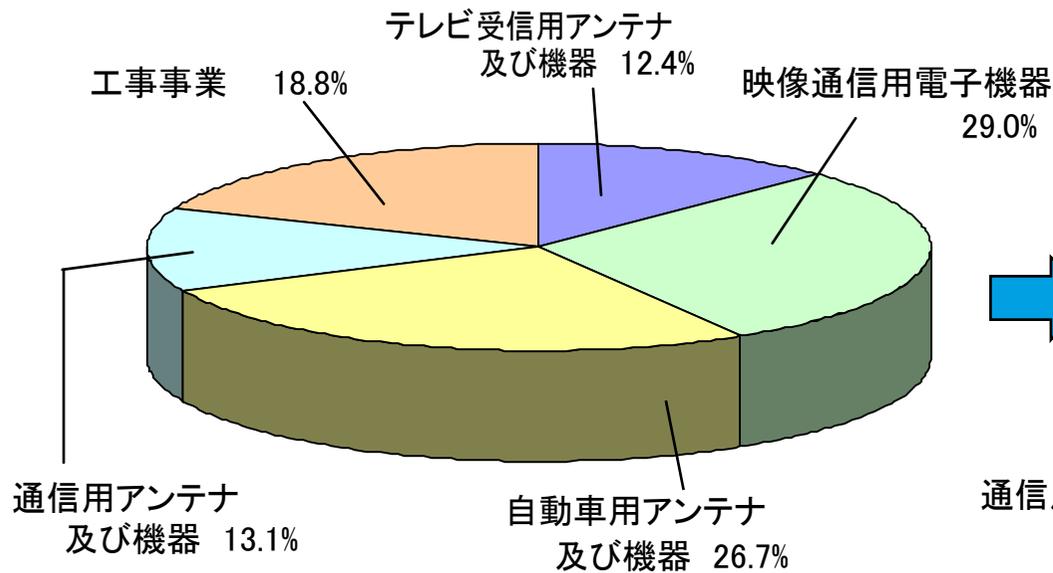
(単位:百万円)

	2010/3期・第2四半期		2011/3期・第2四半期		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	11,470	-	13,120	-	1,650	14.4%
営業利益	215	1.9%	933	7.1%	717	333.4%
経常利益	209	1.8%	884	6.7%	674	322.4%
四半期純利益	107	0.9%	412	3.1%	305	283.7%

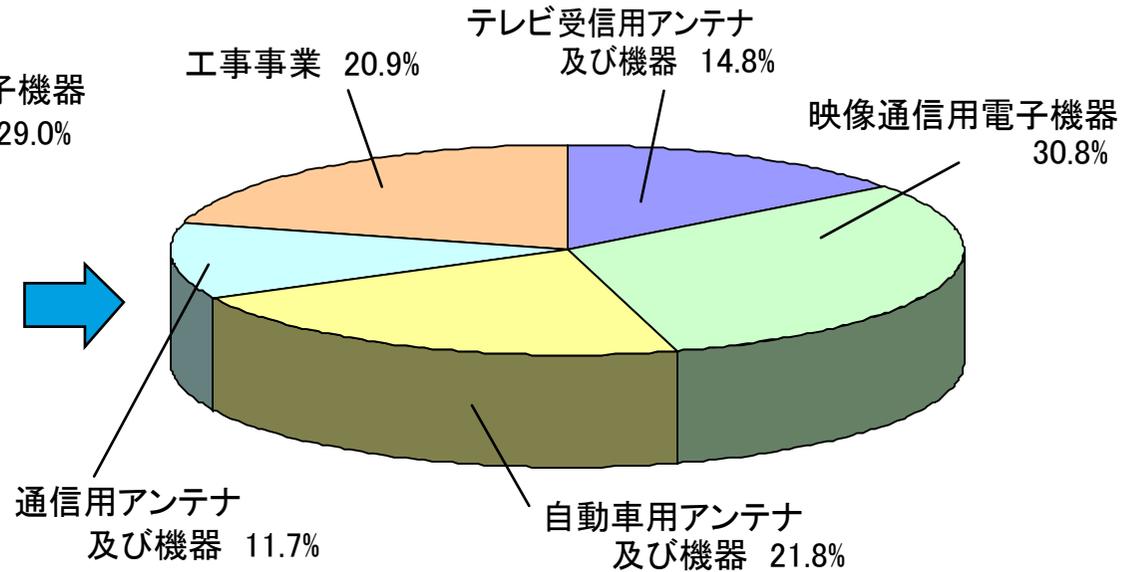


# 売上高構成比（事業の種類別セグメント・連結）

2010/3期 第2四半期



2011/3期 第2四半期



	2010/3期・第2四半期		2011/3期・第2四半期		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
送受信製品製造事業計	9,777	81.2%	11,073	79.1%	1,296	13.3%
テレビ受信用アンテナ及び機器	1,494	12.4%	2,073	14.8%	578	38.7%
映像通信用電子機器	3,489	29.0%	4,308	30.8%	818	23.5%
自動車用アンテナ及び機器	3,216	26.7%	3,053	21.8%	▲162	▲5.1%
通信用アンテナ及び機器	1,577	13.1%	1,639	11.7%	62	3.9%
工事業	2,261	18.8%	2,929	20.9%	668	29.6%
合計	12,038	-	14,003	-	1,965	16.3%

# 連結財務状況

(単位:百万円)

		2010/3期・期末		2011/3期・第2四半期		増減額
		金額	構成比	金額	構成比	
資産の部	流動資産	25,234	82.5	23,719	81.7	▲ 1,515
	現金及び預金	11,430		11,220		▲ 209
	受取手形・売掛金	7,795		5,891		▲ 1,903
	たな卸資産	4,654		5,237		583
	その他流動資産	1,354		1,369		15
	固定資産	5,354	17.5	5,316	18.3	▲ 37
	有形固定資産	3,672		3,620		▲ 51
	無形固定資産	86		141		54
	投資その他の資産	1,595		1,555		▲ 40
	資産合計		30,588	100.0	29,035	100.0
負債の部	流動負債	7,908	25.9	6,520	22.5	▲ 1,387
	支払手形・買掛金	4,819		4,458		▲ 361
	賞与引当金	495		500		4
	工事未払金	919		348		▲ 571
	未払法人税等	655		333		▲ 321
	その他流動負債	1,018		880		▲ 137
	固定負債	1,068	3.5	1,141	3.9	73
	退職給付引当金	806		818		12
	その他固定負債	261		322		61
	負債合計		8,976	29.3	7,662	26.4
純資産の部	株主資本	21,709	71.0	21,660	74.6	▲ 48
	資本金	4,673	15.3	4,673	16.1	-
	資本剰余金	6,318	20.7	6,318	21.8	-
	利益剰余金	11,502	37.6	11,657	40.1	155
	自己株式	▲ 785	▲ 2.6	▲ 989	▲ 3.4	▲ 203
	評価・換算差額等	▲ 96	▲ 0.3	▲ 287	▲ 1.0	▲ 190
	純資産合計		21,612	70.7	21,373	73.6
負債・純資産合計		30,588	100.0	29,035	100.0	▲ 1,553

## キャッシュ・フローの状況（連結）

（単位：百万円）

	2010/3期・第2四半期	2011/3期・第2四半期	増加額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,319	740	▲579
税金等調整前四半期純利益	208	845	
減価償却費	327	258	
売上債権の増減額(▲は増加)	869	1,935	
たな卸資産の増減額(▲は増加)	354	▲635	
仕入債務の増減額(▲は減少)	▲347	▲852	
法人税等の支払額	▲79	▲622	
投資活動によるキャッシュ・フロー	29	▲831	▲861
定期預金の預入による支出	▲400	▲600	
定期預金の払戻による収入	300	112	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲278	▲535	▲257
自己株式の取得による支出	0	▲203	
配当金の支払額	▲275	▲328	
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	▲67	▲79
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	1,083	▲693	

※ 営業活動、投資活動、財務活動のそれぞれのキャッシュフローの内訳は主な項目を表記

◎ 売上については、290億円を予想

■ 送受信用製品製造事業

- テレビ用アンテナ、映像通信用電子機器は、地デジ関連機器を中心に家電量販店・ホームセンター、電材卸向け売上が好調に推移し売上増の見込み
- 自動車用アンテナは、欧米市場で自動車メーカーからの受注が回復していないため売上減を見込む
- 通信用アンテナは、通信事業者向け基地局架台が終焉するも、官公庁向け案件や携帯電話用の受注も見込めるため売上微増を見込む

■ 工事事業

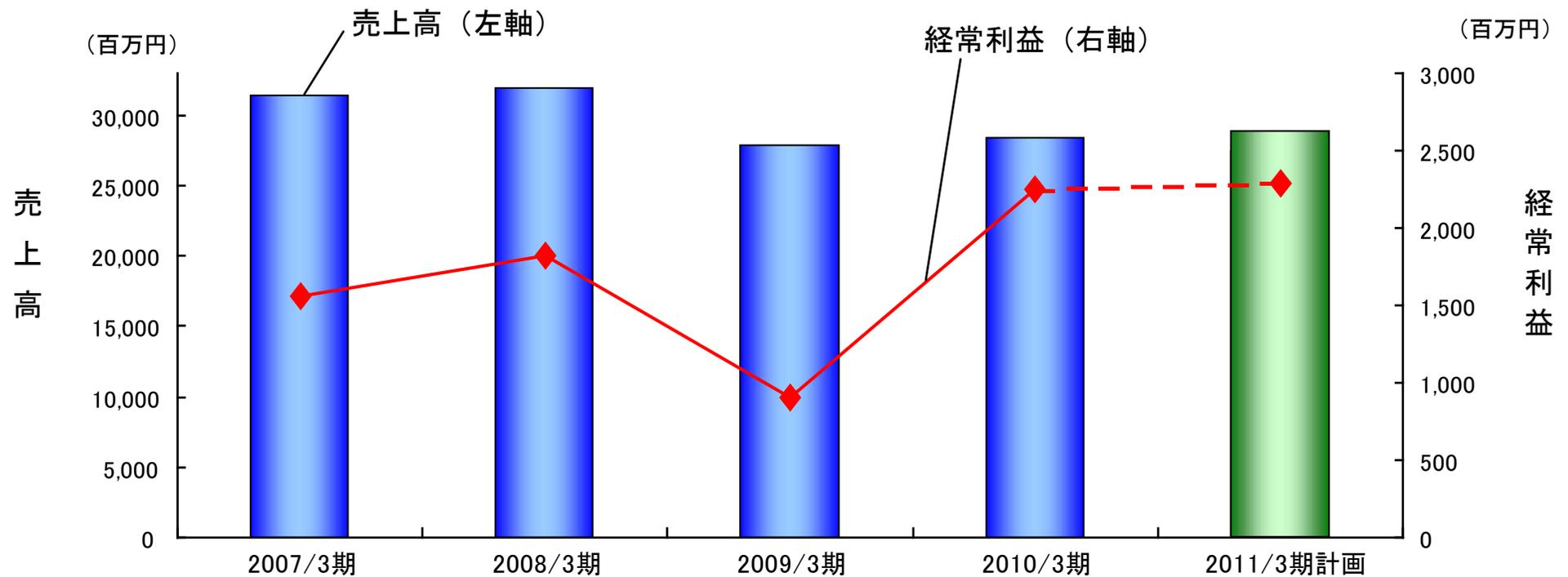
- 当事業部門の売上は、新築のビル陰等の電波障害対策工事は減少しているものの、地デジ改修工事が本格化するため売上増を見込む

◎ 利益については、売上高増加に伴い営業利益・経常利益が増加、特別損失1億3千万円の発生を見込むも当期純利益は前期増を予想

# 連結業績予想

(単位:百万円)

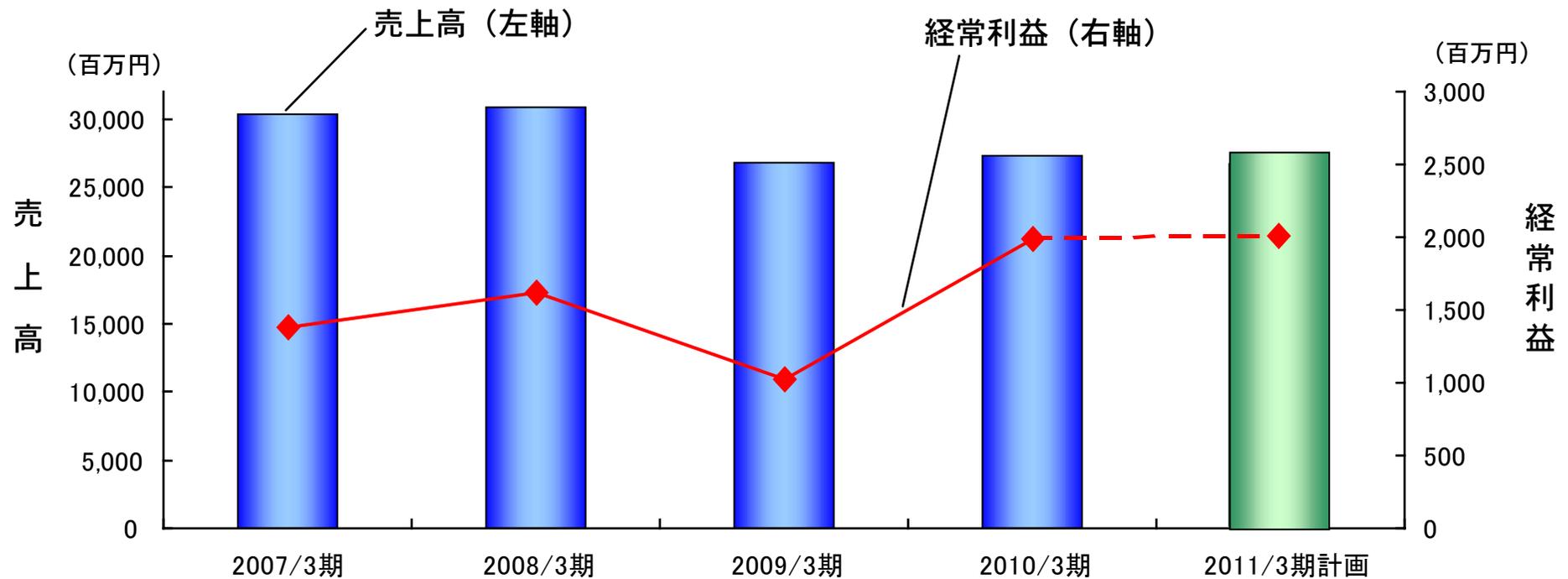
	2010/3期		2011/3期計画		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	28,482	-	29,000	-	517	1.8%
営業利益	2,228	7.8%	2,300	7.9%	71	3.2%
経常利益	2,253	7.9%	2,300	7.9%	47	2.1%
当期純利益	1,202	4.2%	1,250	4.3%	48	4.0%



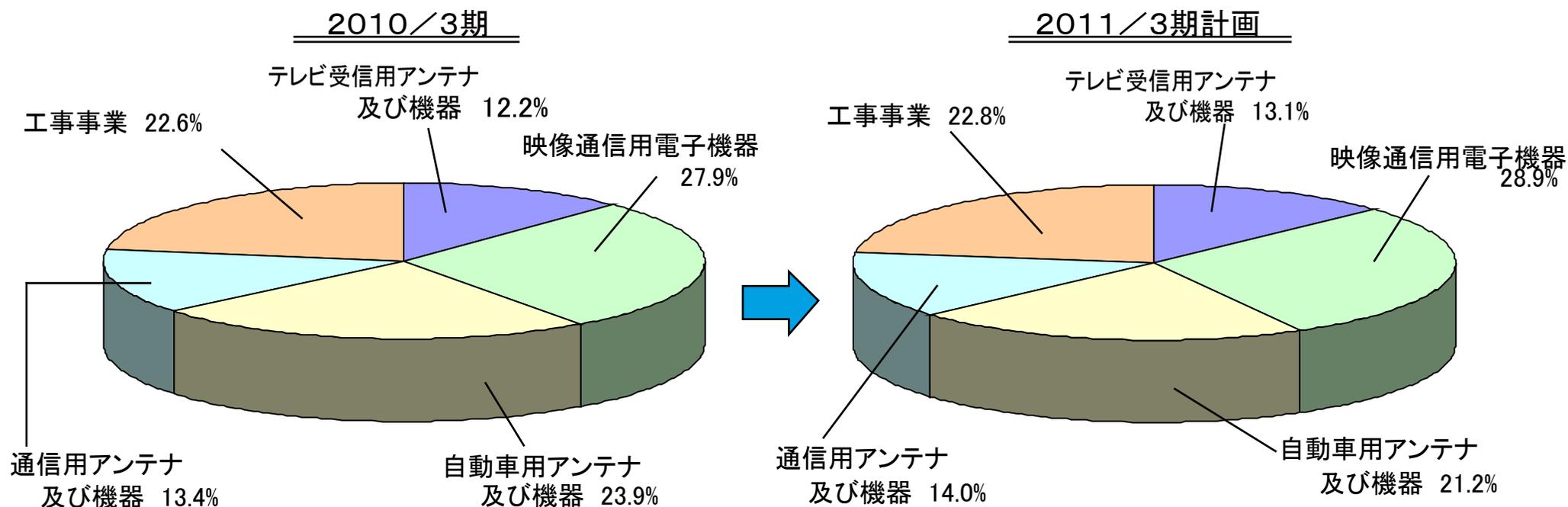
# 個別業績予想

(単位:百万円)

	2010/3期		2011/3期計画		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	27,282	-	27,500	-	217	0.8%
営業利益	1,982	7.3%	2,000	7.3%	17	0.9%
経常利益	1,994	7.3%	2,000	7.3%	5	0.3%
当期純利益	1,014	3.7%	1,050	3.8%	35	3.5%



# 売上高構成比（事業の種類別セグメント・連結計画）



（単位：百万円）

	2010/3期		2011/3期計画		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
送受信用製品製造事業計	22,036	77.4%	22,400	77.2%	364	1.6%
テレビ受信用アンテナ及び機器	3,479	12.2%	3,810	13.1%	330	9.5%
映像通信用電子機器	7,934	27.9%	8,380	28.9%	445	5.6%
自動車用アンテナ及び機器	6,819	23.9%	6,150	21.2%	▲669	▲9.8%
通信用アンテナ及び機器	3,803	13.4%	4,060	14.0%	256	6.7%
工事事業	6,445	22.6%	6,600	22.8%	154	2.4%
合計	28,482	-	29,000	-	517	1.8%